日刊
常磐毎日新聞
七月二十一日
定價 一ヶ月金五十錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
（振替口座）東京 四〇二〇番

敵機の悩みから解放
重荷を降ろした市民
良成績の防空訓練終る

既報去る十三日の準備訓練から第二期、第三期と七日間に亘り繰り展げられた平地方の防空訓練は昨十九日午後十時五十分の空襲警報を最後に同夜十一時四十分解除となり敵機襲來に散々苦勞し通した市民も漸くホツトした形だつたが警防團をはじめ各家庭防空群の晝夜の別なき眞剣な活動振りは縣統監部から推賞の的となり既記の如く縣下第一の成績を獲ち得て防空報國は萬丈の氣を吐くに至つた

錦町宣誓式

錦町では明二十一日紀元二千六百年紀元節の詔書並に令旨の奉答宣誓式を擧行する

學童の赤誠

高久村下高久字馬場から通學する尋常科四年生大平甚一郎君は去る六月中の農繁休暇中家事手傳の餘暇に桑條剝皮をして得た金二圓四錢に平素貯へた小遣錢四十六錢を加へ二圓五十錢としてこの程高木校長を通じ國防獻金として村役場に寄託した

庶務課長酒井寅之助氏
惜しまる丶身を退職
後任は根本益利氏（前會津支廳長）

平市庶務課長酒井寅之助氏は今二十日家事上の都合を理由として退職された、同氏は市内一丁目に居を構へ大正十五年十月永らくの郡役所勤めから平町役場庶務主任に就職昭和六年八月助役となり同十二年四月市制施行當時臨時助役に昇進、同年九月庶務課長となつた、此間足かけ十五年精勵恪勤そのもので現在では市のためになくてはならない重要性を帯びて居た人だけにこの度びの退職は各方面から惜しまれてゐる

尚後任には根本益利氏が決定されたが同氏は内郷村御廐の出身、縣の會計課長から南會津支廳長を經て日滿協會主事となり今日に及んだ人で四十八歳の働き盛り今後の活動が期待される

平市役所内の機構を改編し
清新の氣を吹き込む

（別項）新庶務課長を迎へた平市役所では部内の機構を改編し兵事課を獨立させると共に衛生課を戸籍、産業課へ併合、事務の面目を一新したがこれに伴つて左の如く課長の異動を行つた

△兵事課長四家久米治△社會課長長谷川政學務課長兼務△戸籍、衛生産業課長增田忠

司法保護普及講演
地方の日割

福島司法保護委員會では九月中旬縣下各區委員會と共同主催で〃司法保護思想普及宣傳講演會〃を開催することになつたが地方の開催日割は左の如く講師其他は未定である

△九月十八日平市△十九日四倉町△二十二日湯本町△二十五日江名町△二十六日小名濱町△二十七日勿來町△二十八日植田町△二十九日磐炭

木炭增産
澤渡座談會

澤渡村中寺木炭改良組合の木炭增産に關する組合員の座談會は二十二日同村小學校で開かれる

自信を得た
―今度の演習―
小名濱警防團長語る

小名濱町では昨夜最終の午後十時五十分に發せられた空襲警報に際し警防團員の出動が僅かに數分を要さず何れも其持場に參集其任務を果し得た事は訓練精神の統一を示すものでこの成績から言ふて緩急に備ふる充分の自信ある事を示し得たと警防團長は語つて居た

傷病兵を
愛婦慰問

愛國婦人會平市分會では今二十日午後一時から役員會を開き傷病兵慰問の件に關し打合せたが來る二十四日の豫定で東京と若松、仙臺の二班にわかれ慰問することになつた

ウナギを食つて
銃後の備えにと
各家庭手具脛引く
あす土用の丑の日

明廿一日は土用丑の日―毎年鰻の値段が丑の日になると文字通り鰻上りにはね上がるといふ珍現象を呈するが今年は生憎公定相場が定まつて鰻上りも出來ずかへつて代用食の鮨が旱魃のためドゼウ上りに飛び上がつて鰻と値段が變りがなくかつて加へて節米運動茲に『土用丑の日異變』が現出、東京市内では鰻の御賓絶對禁止を申合せしたといふが平市内はこんな申合はなく何處の商店でも体位向上の秋どし〳〵七分搗の御飯に營養分の多い鰻、鮨を喰べて銃後の守りに萬全を期してくれと手具脛ひいてゐる

生死の境
炭車で區切

川部村小川三杉炭礦支柱夫山田村生れ蛭田與一郎（六〇）さんは十九日午前八時頃坑内で作業中二メートル四方位の落盤にあひ無殘の壓死を遂げたが傍にゐた後藤源雄（三〇）君は法車の脇にゐたゝめ助かつた

運轉手合格

本縣七月中の自動車運轉免許試驗結果はこの程發表されたが地方の合格者は右色賢榮君一人である

海へ押し寄す
人の波大雜踏

防空演習も濟んだけふ平市内の各商店は廿日の公休日とありカラリと晴れた本格夏型のジリつく天候にせき立てられて海へ海へと繰り出す人の波物凄く朝來平驛は大雜踏を呈して臨時列車は滿員鮨詰め海岸行のバスも鈴なりの乘客で四倉、小名濱、豊間各海水浴場は裸形百態の大盛況、明廿一日は土用の丑の日にかつて加へて日曜に當る所からけふに劣らぬ繁昌を示すと豫想され、各浴場は正に有卦に入つた姿でホク〳〵ものだ

武道と体操

渡邊村方部十二ケ町村では二六日午前八時半から渡邊小學校で國民學校制の武道体操研究會を開くことになり目下準備を進めてゐる

夏の街の不良狩
平署取締陣を强化
家庭も監督充分に

平署ではこれからの夏祭盆踊、海水浴やキャンプなどに付物の不良横行シーズンに當つて子女を持つ家庭はその監督に充分注意されたいと警告すると共に不良取締は固より苟くも時局を辨へぬ行爲は斷乎取締ることになつた

自轉車の闇
罰金二百圓

既報自轉車のタイヤーとチューブの闇取引で三百六十餘圓を儲けたこと發覺平署に檢擧された平市田町自轉車並附屬品卸小賣商鈴木清音（四八）は其後平檢事局に送られ取調べを受けてゐたがこの程起訴され略式罰金二百圓に處された

法曹團淸遊

平法曹團では明二十一日植田町鮫川から同海岸で地曳網、遊泳、陸上運動會を催し心身の鍛錬をはかるが裁判所員をはじめ辯護士、司法書記等參加者多數あり盛會を豫想される

勝つて來るぞ!!!
磐中・平商兩野球部が
縣下制覇を目指す出陣
縣下大會へ

磐中、平商兩野球部ではいよ〳〵縣下大會が二十三日から福島市で開催されるのでこれが制覇を目ざし二十二日平發午前六時十五分で〃勝つて來るぞ!〃と勇ましく出發するが宿舍は平商が西屋旅館、磐中が金湊旅館である、尚組合せは二十二日午後二時からのキャプテン會議で決定される

麻雀賭博
略式で罰金

錦町大字中田呉羽紡績工場ペンキ職今出長太郎（四九）外小出克己（四〇）向田房吉（三六）泰重一（三三）池出佐一（三三）渡邊繁三郎（三三）泰充一郎（四三）鷲好五郎（三一）松野眞次（二八）桑名罪義（三三）畑佐幸次郎（三三）波岡辰巳（二五）の十一名はこの程平區から麻雀賭博罪でいづれも略式罰金二十圓に處された

トラック十臺が
道路改修に出動

植田地方の貨物自動車業者達は輪道路を愛護せよと十九日トラック十臺を動員山田村大林地内から田人村迄の縣道十一キロ及び田人村黒田線の改修工事に出動したが田人小學校兒童四十餘名も應援勤勞したのでこの美擧に對し關係者一同感激してゐる

小名濱支局通信

産土神詣でとわたまし祝ひ
（五）

支局長　小野務平

衆愚の中の偉人は其一投足一擧手は奇術師が手品の如く觀ゆるもので翁が部落民から見られた時に共動きが何時も常人の企て得る事の出來ない結果を齎すから何時も端睨の出來ない超越した理想實現とも云ふべき結果を産み出すのである。

然し決して奇術でもなければ手品でもない、其計畫する案件は何時も福祉增進より割り出した百年の大計のみである事に誰が留議をさし挿むものはある筈がない、殊に翁は齢耳順を越しては居るが昔鍛いた尚武心は今尚發溂として動作の上に顯現し正通の爲めには利かぬ大和魂が活動して或は鐵拳となり、正論となつて現はれる、其舌端忽ち火を吐いて必らず相手がよし誰であらうとも屈服せしめずには終らないと云ふ元氣が何十年鍛磨しない特長である。

嘗て如斯正義觀念の發露として擧ぐるに足る一例を摑んで居る、話は大分昔に戻るが征露の役出征家族中の主婦に對して孤閨忍び難い機微に喰ひ入つて遂に空巣を覗つて情慾を恣にした青年があつた事件が二三件に渡つて居るので義に強い翁は其青年を人非人と稱して何としても見捨てる譯けには行かなかつた、今日の樣に銃後會の如き機構が出來て居るではない唯親族間で農繁時機に手傳位が關の山であつた其時代に主人の出征留守宅に甘言を以て情慾を滿たそうとする沒情識漢に對する指彈的感情が抑制し得なかつたので二三の同志と語らへ某青年の住居を襲擊し〇半死半生の浮目を見せしめた事がある、今日から考ふると一種の騷擾罪にも匹敵する行爲で治安維持の上にも雄々しき事件であつた、處が當時駐在して居つた高橋巡査は某青年に對する此の制裁を公然認めて之を寧ろ青年當時の血に燃いた當然の仕打ちとして不問に附したなどは翁の性格を露骨に物語つて居る。

強さに觸れて勇氣百倍弱きを助くるに渾身の同情を以てする翁の特異性はこうして老齢の今日まで打つ通ふして來たのであつて其過去の歷史はれも後進の血を湧かし肉を踊らしむるの材料となつて居る。

こうした氣分を濃厚に持つた翁は一切の世間的俗塵から遠かつて然かも新築されたこの眺望雄大なる華居に落ち着いて風月を共に悠し自適の境に浸たらふとするのが翁の希望であり目的である樣子である。

記者は産土神の例祭を幾十年かで共祠に詣ずるを得た上に翁の風貌に接して昔と變りのない元氣充滿せる談話を聞いて近世柔弱に墜せんとする青年指導の上に重大なる目標となり得るものであるとの觀察から此欄を割いて以上述べた、次で今改めて翁に二絕を贈り其厚志に謝する事にした。

新居賀筵席上

新居何宏壯
淸風吹滿樓
居然撫山海
自適又悠悠

又

窓開四面起淸風
人坐木香花氣中
落安稱杯奉華祝
高談傲嘯一融々

（完）

平市の簡閱點呼
來月廿、廿一の兩日

平市の今年度簡閱點呼は八月二十、二十一の兩日平商業學校々庭で中田憲三中佐により執行されることになつた

縣下庭球
申込チーム

既報八月四日磐中のAB兩コートで擧行することになつた磐城軟球協會主催の縣下中等學校の第一回軟式庭球大會は期日の迫るにつれ各方面から人氣を博してゐるが出場チームは田村、双葉、喜多方各中學校等早くも十チームに達した

霜雹被害
肥料割當

霜雹被害桑園の速効肥料割當はこの程決定されたが地方は左の如く合計三百六十貫である

△永戸箕輪一〇〇貫△上下小川一二〇貫△川前一四〇貫

平署武道
土用稽古

平署の武道土用稽古は二十二日から今月末まで毎日午後三時から行ふが一般の參加も希望してゐる

平市人事

出生

△正月町一〇金成秋雄氏長男友一君

死亡

△材木町四四初男氏朔山縣利男（五）君

ラヂオ

今晩の部

▽後六、〇〇　子供の時間　テキスト三二ページ「なぜなぜ問答」理學博士福井玉夫
▽後六、二五　講演
▽後七、二〇　郷土に寄する言葉（錄音）聲樂家伊藤久男
▽後七、三〇　國民歌謠
▽後七、四〇　學校と家庭の夕　一、國民學校を訊く二、（錄音）教室風景三、お話四、歌綸卷「夏の子供」篠原助市、瀨戸アナウンサー、木下一男、東京コドモ唱歌隊
▽後八、四〇　合唱　盛岡混聲合唱團（伴奏）臨時洋一（指揮）新野仁助
▽後九、〇〇　滿洲開發リポート「建設滿洲大連港と水豐ダム建設工事」
▽後九、一〇　常磐津「楠公櫻井の袂別」淨瑠璃常磐津三東勢太夫他

明日の部

▽前八、一五　ピアノ獨奏　近藤みどり
▽前九、三〇　子供の時間　お伽劇「桃太郎」東京コドモ唱歌隊
▽前一〇、〇〇　週間を顧みて（錄音）
▽前一〇、四〇　修養道場めぐり…中堅商店員夏期道場…京都市妙心寺より中繼
▽前一一、一〇　滿洲人文地理案内（錄音）ハルピンよりオロチョン族を訪ねて
▽後〇、〇五　サクソフォーン獨奏　アダムコヴアチ（ピアノ伴奏）武澤武
▽後一、〇〇　講談の午後一、森文藏姉川の一番鎗　一龍齋貞鏡　一、小村壽太郎と魚武　一龍齋貞丈　一、野狐三次　神田伯龍
▽後二、五九　北米東部向海外放送…日本放送交響樂團
▽後三、三〇　管絃樂　日本放送合唱團
▽後三、四〇　朗讀（分隊長の手記）「黃河敵前渡河」飯田アナウンサー
▽後六、〇〇　子供の時間　戰線物語「水筒のリレー」山北滑次
▽後六、二五　日本文化講座「我國交通の發達と文化傳播」商學博士島田孝一
▽後七、二〇　郷土に寄する言葉（錄音）洋畫家布施信太郎
▽後七、三〇　（錄音）リポート
▽後七、四〇　傷病將士慰問の夕…横須賀海軍病院より中繼…一、講談「澤村才八郎」大島伯鶴　二、漫才「浪曲メモ」前田勝之助、除の家百々　三、浪花節「春日局」京山華千代　四、歌謠曲（小唄）勝太郎（三味線）扇子時枝
▽後九、〇〇　詩吟　富嶽外　宮川靜枝、佐々木孝吾
▽後九、一〇　民謠めぐり

小兒科内科
酒井醫院
◎入院隨意（電話五五）
醫學博士酒井保
平市字南町

内臓外科
レントゲン科
泌尿器科
北川外科
入院隨意
平市新川町（電話四六番）
醫學博士　北川芳夫

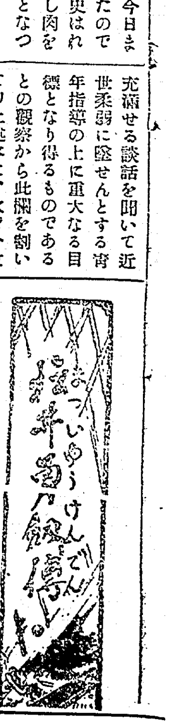
挨拶

謹みて〇〇陸軍病院在職中並に出征の際の御芳情に對し深く感謝奉り候
〇〇地に到着後繁忙中なるを以て一々御禮申し上げ難く略儀ながら紙上を以て御厚禮申し上げ度如斯御座候

昭和十五年七月
中支にて
吉田平一

男女車掌募集　數名
年齡16……19
未經驗者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電三四〇・三四三

X光線科
外科内臓外科
院長　安齋徹
―新設―
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四五七番



第百三十回

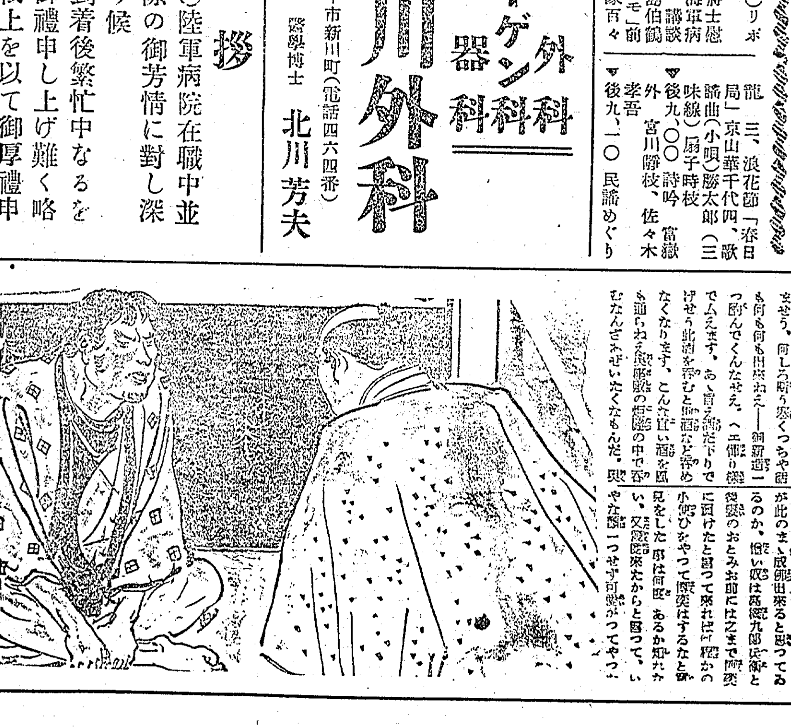
出て來たは先代

[illegible]の惡い顏を[illegible]に浮べた磯太

「俺を店へと仰言るからには旦那に覺え所があるからでげせう」

「覺え所たあ何だ俺はお前から小遣ひを强請られると言ふやうな覺えはねえ筈だ、貴樣にあると言ふなら譯を話せと言ふのだ」

「そうでげえすか、それ程立派に言ひなさるからは、ソロ〳〵話しませう。何しろ聞き樂くつちや話も何も何も出來ねえ――御新造一つ酌んでくんなせえ。へエ有難うでムえます、あ、旨え酒だ下りでげせう此酒を吞むと他の酒など吞めなくなります。こんな旨い酒を飯も喰られねえ俺なんざ此の世の中で吞むなんざあぜいたくなもんだ。思



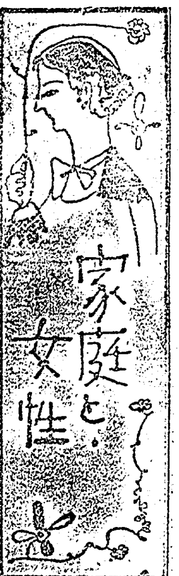
さんは取られる三千石大旦那の身上は取られる」

「やい磯太、默つて聞いて居ればつけ上り何だと今一度申して見よ」

「へエ、何度云つたからつて減る口ぢやねえでげえすから幾度も申しますがね、御新造。これは旦那樣許りぢやムえません、あなたにも申上げなくつちやならねえ事で、昨夜でムんしたあつちがばくちで負けてスツカリ獲られて[illegible]を掛けて三本松の下の墓所を通り掛りました、あすこは御承知でせう、晝間でせえ物凄い所でムえます。彼處まで來たのが草木も眠る丑滿つ時、川の流れも一時は止まらうと言ふ眞夜でげす、彼處まで來るとザ、ザと云ふ梢を拂ふ風の音、今夜は負けた口惜まぎれ、藪突の外で三杯も立て續けにあほつたものですから宜い氣持に醉つ拂つて何も知らずに困りましたが、此處は三本松の墓所だと思ふとゾーツとして急に醉ひも醒め果てゝしまひました。ア、氣味が惡い。こんな所は早く通り過ぎようと思ふと、コレ磯太暫らく待て――と穏より細い聲でわつちを呼び止めます、ハツと思つて振り返ると髮をザンバラにして頭から胸の邊りへペットリ血の付いた御先代樣でムえます」

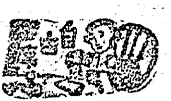
「あれ磯太さん、そんな氣味の惡い話はお止しよ」

「おつと止す譯には參りません。これから話をしなくつちや小遣ひになられえんで。俺も吃驚しましたが御先代樣と判れば怖くもムえません、へエ懐かしい位で、あなたは旦那樣ぢやムえませんか、まだ御成佛が出來ねえでこんな所に迷つてゐなさるかと云ふと旦那樣が怖え顏で俺を睨んで磯太手前は俺が此のまゝ成佛出來ると思つてゐるのか、憎い奴は九郎兵衛と後妻のおとみお前には之まで隨分に目をかけて來れば何樣かの小遣ひをやつて博奕はするなと意見をした事は何度あるか知れない。又俺が來たからと思つて、いやな顏一つせず可愛がつてやつたのも何の爲めだ、皆彼奴の爲めになつてくれる事もあるだらうと思つたからだ、それに九郎兵衛おとみの惡事を知つてゐながら知らぬ顏の半兵衛を決めてゐるのは不屆な奴、代官所へ駈込み願ひをして奴等の處刑になるのを草葉の蔭から見せて呉れろ、それも係合ひに引出されるのが厭だと思つたら、九郎兵衛おとみの二人を脅して、さすれば[illegible]の一枚も貰られ、旨え酒の一杯も吞まれる、何もそんな惡い事をするには及ばねえぢやねえか凡夫旦那にして御祟りなしとか、俺は二人の奴等の皮肉に喰ひ入つて此の怨みを晴らしてえが、彼奴等の惡事惡くて今の所ではどうする事も出來ねえから初めてお前でも出掛けて九郎兵衛から千、二千と纏まつた金を取つて呉れゝば少しは成佛出來ると斯う仰言いましたのでヘエそんな譯なら御成佛が遂げられた後もそう思つて下せえますか、何に御先代樣のお許しなれば仕遂げませうと云つたかと思ふと、ヘツと氣が付くと御新造さま。何時の間にか俺は御先代樣の御石碑にもたれて眠つてゐるぢやムえせんか」



マッチに寄せて

松田解子



マッチの棒一本手にのせてとつおいつながめてゐると、この棒の形が、戰爭とおんなじなのに氣がつく。小さな棒の先に鼠の齒ほどの黒いものが丸く着いてゐるのだが、これ一本でごはんを炊いたり、これ一本で大火事がおきたり、考へれば油斷のならない性能の所有者だ。

戰爭のさきの玉は、さんさんと銀色にかがやいて青空の上にながめられる。けれど、マッチの棒はめつたに人にながめられさへしないで來た。

マッチの棒よ
あめん棒などよりこのごろお前が愛しい
おまへの燃えるのは瞬間で
お前の焔はひとひらの花瓣のやうにもはかないけれど
その瞬間をとらへさへすれば
おまへは私らに常住の火を保證してくれるのだ
お前は絹の小切れの赤いべべ着せて飾棚のうへ
フランス人形代りに座らせようか

長期戰下の家計學
もう一ど肚をすえて
算盤を彈きませう

奥樣は爪に火を灯すやうにして一生懸命に家計の整理をする、ご主人はそれを追かけるやうにして浪費してゐる……これが普通の家庭ではありますまいか

家庭は夫婦のものであります、合理的な家計の建設には主婦の腕前だけでなく、良人もまた強力な補佐を惜んではならないのです。たとへば、最も一家の經濟を狂はせるご主人の小遣なんかは、奥さま一人の「決意」だけでは多くの場合、満足な解決は求められないものです、住居費が收入の二割、衣服費が一割、食費が四割から五割などと理論的に決められた過去の「家計整理」が、價家賃、物價高騰、物資不足、贅沢品等々の不急の伏兵によつて次から次へと襲はれつゝあるとき、私どもはもう一度はらをすえてわが家の家計學を検討する必要があります、

以下は早大教授今和次郎氏の、「心理的家計學を建設せよ」といふお話ですが近代的家計學建設に幾多の示唆を與へてもらへるものと信じます

これまでの「家計學」では、すべての支出を技術的に分類するだけで満足してみました。たとへば、交際のために使へば交際費、療治のために使へば醫療費といふやうに、平面的な分け方をしてみました。私は一般の主婦にこの技術的分け方から一歩進んで、あらゆる支出に心理的分方をしてもらひたいと考へます。では心理的分方とはどういふものでせうか？

家庭生活の各部門の支出を心理的に分ると、私は生命保存のための生存費、生活應用のための修養費、娯樂その他のための文化費の三つになると思ひます。この分け方によると、外出先で七十錢の洋食をたべた場合、その外出の目的によつて支出費目がちがつてくるのですもし映畫見物にでも出かけた歸りに夕飯時になつてレストランに立寄つて食べたやうな場合は、その七十錢の幾割かは生存費（生命保存のための費用）ですが、殘りの幾割かは文化費で◎（たのしみに食べる食事の費用」となります

少くとも卅五錢が生存費であるなら殘りの三十五錢は文化費に入れるべきです、また、どうしても夕べを吸はねば原稿の書けない著術家にとつては、煙草（著術中に吸つた大分量の煙草）は職業費となるでせう、更にサラリーマンが病氣して入院したとき、その醫療費はたしかに生存中に入れるべきですが考へやうによつては病氣がなほらなければ出勤できず、したがつて收入が減るといふやうな場合は職業費ともいへます、かういふ分類上のいろ〳〵の考へは、主婦やご主人の「創作」であつて

こゝに技術的家計學には見られない妙味があるのです、贅物は果して生存費でせうか、たしかさにを凌しのぎ、裸身をおほふための着物は生存費であります、しかし生きるための着物といふものはどんな人にとつても極僅かで足りるはずです

非常時臺所かぞへうた
襷がけで朗らかに！

非常時下の家庭のお臺所を司る主婦たちはとりも直さず一國の臺所を支配する大切な役割を果してゐるわけです、きりゝとたすきをひきしめて甲斐々々しく働きませう　誰かに口ずさむ歌も淫靡な流行歌のそれならで時局にふさはしい非常時臺所のかぞへ歌をと大日本聯合女子青年團のうれしい歌を御紹介しませう

一つとや、日光照らせや臺所隅々に光もとも〴〵に
二つとや、布巾やざる袋日に乾して濕氣を防げよ流し元〳〵
三つとや、みだりにつかはず手をまめに、水道電燈、ガスの栓〳〵
四つとや、よき品えらびてむだ出さず、買ひだめ、闇取するまいぞ〳〵
五つとや、いつでも備へよ衛ります蠅取り鼠とり〳〵
六つとや、麥や野菜や豆、いもで節米運動主婦の意氣〳〵
七つとや、何でも献立に更めて浮かして使へよ廢物を〳〵
八つとや、野菜や食器はよく洗ひ生臭、菜庖丁別々に〳〵
九つとや、献立建よや味もよく消化と榮養、保健食〳〵
十とや、戸棚の隅々整へて火の元忘れず生活せよや國のため〳〵

經濟的醬油の使ひ方

一滴の醬油でもむだにつかつたら國家の不經濟です、毎日の食卓に、お皿にのこる醬油の量は、全國では大へんな分量になりませう。醬油を經濟的に使ふにはじやぶりと魚や齋の物の上からかけてつかふのは大禁物、必ずのこりが出ますし、それに料理にしみこんでも味もたいへんわるくなります

……數の世界……

「英領インドの人口は？」
〔六千七十三萬人である。〕

赤ちやんが乳を吐くとき

赤ちやんがお乳をのんですぐ後にだら〳〵とそのまゝ出るのはのみすぎの證據ですから、心配はありませんが、飲んで三十分以上も經つてから凝つて出る場合でしたら胃とか幽門けいれんとか何か病氣の懸念がありますから、注意してすておかず、一應診察してもらふことを忘れてはなりません

コジれた慢性りん毒の根本療法
二十年の實驗と研究で得た强藥効劑創製

元帝國大學醫學部藥局
大黑堂藥品部主任
藥劑師　西村三郎

私は東京帝國大學醫學部藥局勤務時代から淋病菌（學名ゴノコツケン）の研究に没頭して來た、どうしたら體内組織を傷はずにダニの様に巣喰つてゐる淋病菌を驅逐撲滅できるかと二十數年來實驗に實驗を重ねて來た結果、この程やつと人體粘膜を傷けず淋菌のみを完全に死滅させる病理、藥理にピッタリ一致した内服藥の獨創的療法を得た。この内服療法は血液の循環を利用し深部に潜伏する病菌に强殺作用を及すから淋病菌は忽ち死滅し且つ治療も早く再發の憂ひもない、在來の藥効弱い單一内服藥や挿入藥とは全く違ひ根本的な淋病療法と云へます既に多數の淋病患者に實驗され服藥後の感謝禮状も續々いただいたが飲むとすぐ膿が濃まり少しも患部を刺戟せず小便の通しがよくなり、淋菌を殺し短期間服用でウミが止まり痛苦の地獄から解放され足腰の引つりいやな下り物も無くなつた、胃腸を惡くするやうな副作用は少しもなくとても氣もちよい經過の中にしんから治療ができたと喜ばれてをります

この「ネオ淋藥」は一日三回一回六錠のむ藥劑で一週間分一圓五〇錢二週間分二圓五〇錢・三週間分三圓五〇錢徳用一ヶ月分四圓五〇錢二ヶ月分八圓送料内地十錢其他四十二錢です　東京下谷區龍泉寺町吉原病院キワ大黑堂藥品部へ（振替東京三二九三一番）へ振替かカワセで送金すれば密送します。お申込の方には「治療及び手當法」進呈（廣告）

疲勞を抹殺！

目に見えて精力が衰へ始める
仕事にすぐ疲れ倦怠を覺える
それは過勞の第一歩です！

過勞は流感や各種呼吸器病の誘因となりますから最新體力强化ホルモン劑のベラン錠を一日二錠内服し、疲勞を回復させ新陳代謝を旺盛にし、體力强化を計つて下さい。

二〇錠　三圓五〇錢・一〇〇錠　十五圓

☆體力强化ホルモン　ベラン錠

神經衰弱症
活動力減退
疲勞衰弱
ヒル病
耳鳴肩凝り
徹夜の前後

ベランの本舗
興亞商事藥品部
東京市本郷區湯島三丁目
電話小石川三二七三番
振替〔東京〕一二一三〇七番

夏の夜受難
足のだるさ

あつい日中にかなりはげしく働くと、夜床に入つてから不愉快にだるく且つほてつて足をもてあますものですがだるい感じは筋肉深部の、又ほてりは皮膚の疲勞感覺で、これを消すには、血液の循環をよくして興奮してゐる神經を和げる事が必要です

それには足に高目の枕をしたり或は水で足をぬらし、つめたい刺戟をあたへた後によくもみますと血液が一たん循環してから又大きくなつて循環がよくなります後一時は却でるかも知れませんがそれはホンの一時的のもので、すぐらくになるものです。その他藥劑を使ふならばサロメチールなりメンソレータムなどをつけるのですが、これはただぬるだけでは効果がありませんから、ぬつた後をあついむしタオルで十分むして皮膚を摩擦しておいてから、又力を入れてよく擦りこむやうにしますと、一寸しみるやうですが、後非常にらくになります

蓄膿症　中耳炎　其他

内服プロゾン錠

本劑は純國産ズルフオアミンにして、其効果の偉大なるは、黴毒に對するサルバルサン以來の新發見として世界的に喧傳せられつゝあり、蓄膿症中耳炎其他葡萄状球菌連鎖状球菌による疾患全部及淋疾婦人病一般に對し治療期間を短縮し、强力なる効果を發揮す　直ぐ發賣元へ

定價　一〇〇錠　六圓
五〇錠　參圓五拾錢
二〇錠　壹圓五拾錢

東京市芝區南佐久間町一ノ五二
發賣元　二葉衞生研究所
電話芝　八〇六
振替東京　一二一四七四

暴風地帶

横井北道作

第三十八回

闇（三）

ほんやり暮れて行く湯の町の風光をながめながらそんなことを考へてゐるうちに、彼女は知らぬ間にしつかりと自分の乳房を抱きしめてゐるのだつた。

それに氣のついた時、彼女は我にもなく顔が熱くほてるのを感じた。

『達子さん。どうしてあまり外にばかり出て困ると、冷えますぞ。内へ入つて何かわしと話をしてくれんかな』

既に宿のどてらに着かへた田川がさう云つて、彼女の後へ近づいて來た。

『ほれ、もう闇のあたりがこんな[illegible]とる』

『あらッ、いやですわ——御前——』

彼女は顔をはづして云つた。

『あはゝゝ、そんなにはにかんでもえゝぢやろ』

田川は大きく笑つたが、別に氣持ちを惡くしてゐる樣子もなかつた。

『だつて、人が見てゐるんですもの……』

彼女もやゝ[illegible]なれてゐたが、そこへやつて來た女中の姿をみとめてから云つた。

田川は御銚子のいける質であるらしかつた。既に銚子が四五本ならんでゐた。けれども達子を相手にまだ呑んでゐた。

彼女はやゝつかれたと云ふ形であつた。早く切り上げたい——と云ふ聲への下から、早く切り上げたあとに起る暴風雨の怖さが彼女は怖りこのまゝでゐる方がよいかも知れない、といふやうな氣がするのだつた。

『どうだ、わしばかりに呑ませないで、お前も一つのめ』

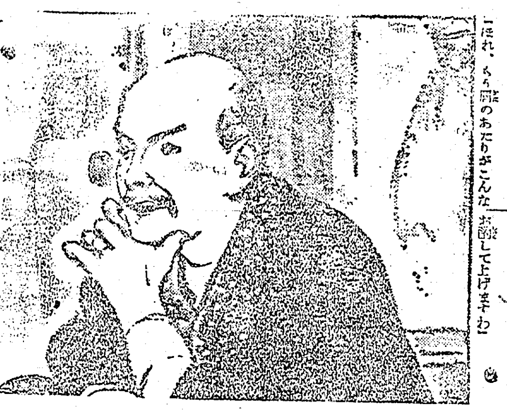
田川はさう云つて、無理にも彼女にのませやうとするのだつた。

『いゝえ、私ほんとにいけないのですから……』

『馬鹿な、こんな水の一杯や二杯のめんと云ふことがあるか、さあわしの盃だ、呑めつたら呑め！』

田川は既に醉つて來てゐるらしい。無理にも彼女に酒をのませやうとするのだ。

『困りますわ。御免そんな、御無理おつしやつて。私、チットも頂けないのですもの、さ、その代りお酌して上げますわ』



彼女は銚子をとつて、彼の手にある盃に、酒をつがうとする。

『おい！　どうかすなつたら。いやどうでも今夜は一杯呑んでもらふ。兎に角、式のすまぬうちは、夫婦と云はれんからなあ。さア呑んでくれ。これが夫婦のかための盃だ。三々九度の盃といふのよ。そうれわしが注いでやる』

よう〳〵達子は盃を持たされてその一杯をうけない譯にも行かなかつた。

注いでもらつた盃をそのまゝ下に置かうとすると、

『おつと、いけない、三々九度の盃だ、さあ、元氣よくぐつと呑みほしてわしに廻してくれ……』

さへぎられて今は仕方がなかつた。

彼女はぐつとその一杯をのみ干してしまつた。

『うむ、偉い偉い、これで〳〵あでやかなものだ、その醉顔でよう似合ふ……』

『いゝえ、もう澤山——』

酵母にまさる
榮養と食慾増進劑
肝鐵

百四十日分　八、五〇
一ヶ月分　二、二〇
十五日分　一、二〇

肝鐵は……榮養劑として牛の臟器より製造したものでありますが……胃の惡い人……便通の不整な人に……從來の……酵母や胃腸藥に比較して……御話にならぬ程……よくきゝます……ふとる……ふとらぬ……と云ふ事は一、二ヶ月もせぬと現はれにくいものですが……立處に實に……ハツキリと……胃腸にきく……と云ふ事は何と云つても肝鐵の大きな強みで……試みに服用して頂いて他の榮養劑の樣に……きゝめのわからぬ……と云ふ御叱りは……絶對にありません

阿康推選品
平市古鍛冶町（縣社石段下）
專賣所　アコー藥局
電話三〇四番
振替東京四〇〇六五番

——効能——
胃カタル・消化不良、各病食慾不振、黄疸、膽石・膀管炎・神經衰弱・性慾機能減退、乳汁分泌不足脚氣・綜合ビタミン缺乏症、新陳代謝障碍夜盲症・小兒ノ發育不良・榮養不良、消化不良等惡性貧血、續發性貧血、内外婦人科出血後ノ貧血及急性慢性疾患、即チ呼吸器、血行器、傳染病等ニヨル貧血症諸ノ増血劑トシテ治療ノ機轉ヲ速カナラシム又過度ノ疲勞後、重病回復期、早老防止等ニ卓効アリ

齒科口腔外科
レントゲン科
院長　東京齒科醫學士　原　精一
電話三一一番　平市土橋通
原齒科醫院

運轉手
助手（男）
募集
貨物自動車運轉
給料其他委細面談
平市中町
大和炭礦事務所
電六〇三番

是非！
御融通には御用命下さい高率便利な御相談に應じます
公債、債券、貨物一般
三井質店
平・四　電話六〇六番

宴會、御婚禮、仕出し
烹割　尼子亭
……お湯の設備あり……
公園内　電話二三〇番
女中さん至急入用

夏物は！
是非當店から
（在庫豊富）

保險は
帝國へ！！
帝國生命
平中央代理店
◎御報次第社員參上

吉田眼科醫院
平市紺屋町　電話六八番
醫學士　吉田久雄

◎女車掌（三名至急募集）
1、未經驗者ニ限ル
2、委細面談
3、優遇ス
平市二丁目
三井タクシー
電六八五番

ほねつぎ
桑原柔道整骨院
平市公園下　電話六七四番

鈴木醫院
平市田町
電話六一三番

玉屋洋品店
平田町通電話六五六番

◎開院◎
ほねつぎ專門
一、骨折　一、脱臼
一、打撲　一、捻挫
其他筋骨古疵一般
◇急救の場合は出張の需に應ず
◇入院、自炊の設備あり
◇場所　錦町人絹工場前
講武館　接骨院
柔道教師　鈴木利治
柔道整復師　大谷捨松

木炭、豆炭、コークスの代用燃料
三菱コーライト
を御奬め申上ます
特長……火力強く、火持ちよく、木炭の半値
御使用は御家庭用のコンロ、火鉢、鍛冶用
一俵（五〇キロ）から配達致します
——どうぞ御註文下さい——
昭和十五年六月
平市田町二
阿部石炭商店
電話一三七番

開院廣告
内科
外科
平市六丁目
叶多醫院
電三九二

株式先高必至
現物の買時
優良株御案内申上げます。
株式日報御申越次第御送付致します。
有價證券
現物問屋
富岡株式店
平市四丁目（電話一九一番）